



第70号
発行所
（株）タムラカントウ
安全衛生協力会
千葉県美浜区新港223-2
TEL 043-246-2751
発行責任者
菅 良 行
発行平成25年12月1日

44期を迎えて

代表取締役社長 田村 和行



毎日の作業お疲れ様です。お陰様を持ちまして11月1日より

当社の事業年度44期に入る事が出来ました。お客様を始め、協力業者の皆様、又、社員の皆様に御礼申し上げます。さて反省なくして成長無しの事から前期43期を振り返りますと幾つかの不具合がありました。一つは上期の仕事量確保に関する問題です。この時期は全国的に仕事量が少なく当社も例外無く施工、製作と共に稼働率の低い時期を過しました。当社の責務として、協力業者の皆さんへの豊富な仕事量を安定供給する事が挙げられますが、正直十二分と言えないほどの仕事量を確保する事が出来ず皆様にご迷惑をお掛けしてしまいました。二つ目は、上期の遅れを取り戻すべく下期に受注量を増やし、稼働率及び稼働人員を増やして対応してまいりましたが、建築工事の遅れや追加、変更工事等も重なり、当初予定していた人員では全く足りず、各現場にご心配をお掛けする場面もあり大変に厳しい状況が発生してしまいました。協力業者の皆さんには、深夜までに及ぶ残業や休日対応等、多大なるご支援ご協力を頂き誠に有難うございました。三つ目は、前期だけの問題ではありませんが

過去に施工した現場において品質クレームが発生し、信用の失墜と金銭的損失が発生した事です。この件に関しましては永遠の課題ですが全員が猛省し今後の品質トラブル0に向け全力を尽くさなければなりません。44期は、これらの不具合に対し再発防止策を確実に実行すると共に、安全は基より品質に関しては、昨日よりも今日、今日よりも明日に創る物が少しでも出来栄良く変化する物作りへ繋げる為、又、協力業者の皆さんと目的を共有し、管理体制を強化させる為、大幅な人事異動を決定しました。期の前半には、多少のご不便をお掛けする事もあるかと思いますが、ご理解下さる様お願いします。

設備全体において絶対的な作業員不足に陥る事が予想されています。この状況を改善する為には、作業員の雇用改善を施さなくてはなりません。少し前ですが国土交通省からの指導により社会保険加入指導をとりましたが、現時点では保険料の支払いルールは無く見積書に法定福利費を表記するだけで済みます。保険料を視界に訴え、見える化を図ることも大切な事と思いがすが、これが根本的な改善に繋がらないのかどうかと考えると深慮の必要を強く感じます。元々の狙いは、作業員の雇用改善を図り、若手入職者を増やす為、社会的保障を整備する事が主目的だと私は認識しています。そもそも経済低迷の中、受注競争に走り、ダンピングを繰り返した結果、作業員の労働単価が下がり、業界から多くの離職者を出す事に繋がった事だと思います。この様な状況を作り出した原因の一部である我々元請企業が、責任を持ち改革に取り組まなければ業界の未来は無いものと認識しなければなりません。今期も様々な問題を抱えています。期が皆で力を合わせ、知恵を絞り、期の目標達成と業界改善の為、少しでも役に立てる会社になりたいと思っております。皆様には尚一層のご理解を頂くと共に、日々の安全、品質向上活動にご協力願います。ご安全に！

これからのダクト業界について

代表取締役会長 田村 行雄

ダクト業界の就労人口は減少化が進むと同時に在職者の高齢化によって数年後には、多数の離職者が発生する事は確実です。一方、業界団体としても雇用と育成

を目的として、若年者の求人活動を行ってありますが現実問題として、雇用条件の低さと施工現場での就労拘束時間の長さや、休日の少なさ等々改善しなければならぬ難題が山積みとなっています。当分此の様な状況が続くと考えられる事からも人手、職人不足は恒久的に発生すると思えます。更に施工現場での工程、納期等の混乱は突発的に職人不足を招き、安全・安心・品質が軽視されてしまう可能性に危惧します。此れ等を回避する為の特効薬はありませんが、ダクト工の最高峰の資格を有する者即ち、本物の読める、書ける、話せてマネージメントの出来る、登録ダクト基幹技能者を多くに活用すべきと思えます。以前、施工現場は宝の山と言われた時期が在りました。今はその宝は極めて少なくなっています。逆に手戻り手直しを招く落とし穴が存在する様です。この落とし穴を避ける事が登録ダクト基幹技能者の役割でなければなりません。同時に技能・技術も低下の途に在ると感じています。此れも難易度の高い製作物が皆無に近いことから、卓越技能の発揮機会もありません。この為か将来に残さなければならぬ技能技術の伝承も大きな課題となつています。又、入職者の減少も業界の上流から下流に至る全ての業種に係る人々の賃金そのものの低さが原因と思えてなりません。特に施工中の手戻り、手直しの多発は、ザルに水を注ぐが如く無駄の発生によって収益改善が実現しない事からも、若年者への雇用好条件の提示ができません。この様に近未来のダクト業界に明るい希望を供するものは見当たらない事ですが、トンネルから出られない事は無く、連日暗夜が続く訳も

安全衛生協力会 役員挨拶

（有）佐藤設備 佐藤 誠

皆様、毎日の作業ご苦労さまです。今年も早いもので、残すところ一カ月となりました。振り返ってみると、今年は何といつても「アベノミクス経済政策」に尽きるところだと思います。それに加えて2020年の東京オリンピック招致といえ、将来に期待せざるを得ません。

しかし我々に光明が差し込むためには、無事故・無災害を継続する必要がある、作業員全員の意識向上と自覚が不可欠であると考えられます。他社が真似できないことや、追従できない仕組みを構築し、更に技術力を向上させ作業環境を整えれば、きっと明るい未来が待っている筈です。

（株）タムラカントウ様の第44期もスタートしましたので、協力会会員一同、更に力を合わせ頑張ってくださいませ！ご安全に！

国土交通大臣顕彰

生産本部長 沖田 誠二

去る10月17日に、現場の第一線で直接従事している中から特に優秀な技能・技術を兼ね備え、後進の指導育成等に多大な貢献をされているという実績で当社工事部長阿波弘一が国交大臣より優秀施工者（建設マスター）顕彰を頂きました。当人は学校を卒業後、当社に入社し42年間ダクト一筋の半生、これからも現場での指導育成・管理での御活躍を祈念しております。大臣顕彰は並大抵の努力では頂けるものでは御座いません。当人は照れると思われませんが、顔を合わせる機会が御座いましたら祝意をかけて頂ければ幸いです。又、当協力会からも推薦して頂ける様日々精進をして参りましょう。



優秀施工者国土交通大臣顕彰
平成25年10月17日

急ぐほど ます確認
基本守って年末年始

何かと忙しい年末です
手順書どおりの安全作業で
明るい正月を迎えましょう

平成25年12月1日

第200回 業者連絡会を終えて

工事本部部長 木村 文則
 去る8月31日(土)、千葉市の「ホテルプラザ菜の花」に於いて、第200回目の協力業者連絡会を実施、また連絡会終了後、同会場にて節目を飾る記念式典を多数の会員事業主および職長、また当社社員の参加により開催致しました。業者連絡会はタムラカントウ本社にて毎月第一日曜日の休日を返上して行われ、第1回開催から数え、足掛け19年余りの長期に渡り開催



されて来ましたが、正に「継続は力なり」だと実感しています。式典は、当社幹部、協力会会長の挨拶、功績のあった会員の表彰式と続き、そして、250回、300回と回を重ねる毎に更に充実した連絡会に進化させ、今後の協力会社並びに当社の発展を誓い合いました。

12月に入りますと本格的な寒さと共に、年末年始の慌しい時期を迎えます。

まずは健康管理に留意し、日々安全作業に努めましょう。ご安全に！

秋季安全衛生大会を終えて

工事本部部長 西廣 裕一
 平成25年11月3日(日) 定例の業者連絡会後に、平成25年度秋季安全衛生大会が実施されました。今年度は家族との合同レクレーションの企画はありませんでしたが、表彰式をメインに本社2階大会議室にて、協力業者24会員の参加の元、厳かな雰囲気にて執り行われました。

安全衛生協力会佐藤副会長の開会の辞に始まり、田村社長、菅協力会会長の挨拶、そして表彰式と続きました。

受賞者代表謝辞では、三正設備(株)早川様の気持ちのこもった謝辞があり、次第の最後に田村専務と菅協力会会長が揃って無事故無災害へ向けた具体的な指針を宣言し、社員並びに協力会会員が更に一丸となって、日々安全衛生活動に取り組みことを決意新たに、閉会となりました。まずは年内無事故無災害を目指して頑張りましょう。ご安全に！

社長賞

(有)菅設備
 代表取締役 菅 良行

優秀会社賞

三正設備(株)
 代表取締役 早川 幸夫

(有)佐藤設備
 代表取締役 佐藤 誠

山崎工業
 代表 山崎 和芳

優秀職長賞

(有)平野ダクト
 職長 舛屋 慎吾

(有)柏ダクト工業
 職長 佐古 清隆

(有)佐藤設備
 職長 荒川 真也

(有)菅設備
 職長 竹内 敬太



『防災訓練を終えて』

管理本部 石野 希
 9月2日、本社にて防災訓練が行われました。発生原因は1階休憩室からの火災、という設定。社員は夫々決められた役割を果たして外に出ました。その後、消火器を使用した訓練も行われ、私と工事部鈴木さんの2名が選ばれ実演を続けました。初めてで戸惑いでしたが、貴重な経験をさせて頂き感謝しています。実際に災害が起こったとき確実に避難するには、冷静でいなければいけません。そういう気持ちを持つ為に、日々緊張感と想像力を忘れないことが大事だと感じました。



クリーニングレポート

工事本部 鈴木 絵美
 10月12日(土)に同期の石野さんと東京デイズニリゾートへ行ってきました。この時期は園内ではハロウィンの装飾が施され、パレードも一層賑やかなものでした。三連休初日とあって大変混雑していましたが、アトラクションも乗りたかったものには一通り乗ることができて、有意義な一日を過ごすことができました。このような機会を頂き、とても感謝しています。そしてこれから先も社員同士の友好を深めていきたいと思っております。



お知らせ

(株)タムラカントウ安全衛生協力会の近々の予定をお知らせ致します。

①「年末年始無災害運動強調月間」のミニ安全大会
 期間 平成25年12月1日～26年1月15日

②26年度「定期健康診断」の受診日時
 平成26年1月11日(土) 8:00～

③26年度「安全祈願」日時
 平成26年1月25日(土) 10:30～

④安全衛生協力会「25年度通常総会」
 日時 平成26年3月1日(土)
 場所 ホテルプラザ菜の花

編集後記

工事本部 森蔭 敏久
 毎日の作業、ご苦労様です。お忙しい中、投稿を頂きありがとうございます。44期になりました。今期は昨年以上に社長の代理として現場に行っているという自覚を持ち、また部下にも仕事やプライベートを教えるべきだと思います。これから寒い季節になりますが、体調管理に注意し安全作業で頑張ります。ご安全に！

